令和 4 年度 ————————————————————————————————————	一般会計 網上	予昇 [界 8 号] 事業別ン一ト
事業 区分 経続	<b>一般会計人件費等補正予算</b>	
所管課	人事課 (市長公室)	宇陀市一般会計予算
事業の目的	正職員人件費の減額と、退職手当特別負担金の計上。	区分     No.     区分名       款     項       目     事業
根拠条例等		
総合計画	基本計画 6-2-3 持続可能な財政運営を確立しま	<del>j</del>
事業概要(理由含)	正職員人件費の減額及び令和4年度末退職予定者17名に係る退職手当特別負担金の補正。	財源の内訳(単位:千円)  分担金・負担金  使用料・手数料  国費  県費  市債  その他  一般財源  ▲ 21,621
補正増減 内容 (補正前、補正後)	区分       補正前       補正額       補正後         給料       1,466,278       ▲ 31,965       1,434,313         職員手当       893,096       ▲ 45,720       847,376         共済費       503,924       ▲ 25,900       478,024         退職手当負担金       239,995       ▲ 5,800       234,195         退職手当特別負担金       0       87,764       87,764         合計       3,103,293       ▲ 21,621       3,081,672	補正額 ▲ 21,621  R4補正前 予算額 3,103,293  R4現計 予算額 3,081,672  特定財源の状況(単位:千円)
備考		

令和 4 年度 ————————————————————————————————————	于陀巾 一般会計 網上	予昇 [弗 8 号] 事業別ン一ト
事業 区分	事業名 人件費(会計年度任用職員分)	
所管課	人事課 (市長公室)	宇陀市一般会計予算
事業の目的	会計年度任用職員人件費の減額。	区分     No.     区分名       款     項       目     事業
根拠条例等		
総合計画	基本計画 6-2-3 持続可能な財政運営を確立しま	<del>j</del>
事業概要(理由含)	会計年度任用職員人件費の減額。	財源の内訳(単位:千円)  分担金・負担金  使用料・手数料  国費  県費  市債  その他  一般財源  ▲ 29,193
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	区分       補正前       補正額       補正後         報酬       464, 429       ▲ 15, 542       448, 887         職員手当等       38, 436       ▲ 4, 025       34, 411         共済費       75, 951       ▲ 7,800       68, 151         旅費       19, 867       ▲ 1,826       18, 041         合計       598, 683       ▲ 29, 193       569, 490	補正額 ▲ 29,193  R4補正前 予算額  R4現計 予算額  特定財源の状況(単位:千円)
備考		

事業とは一般に対しています。	事業名 基金積立事業		
所管課	財政課 (総務部)	宇陀	市一般会計予算
	将来の財政負担や市債の償還財源として、また地域振	区分 No.	区分名
	興に係る事業の財源として基金への積立てを行う。	款 2	総務費
事業の目的		項 1 %	総務管理費
		目 3 月	財産管理費
		事業 1 2	本庁財産管理費
根拠条例等	宇陀市財政調整基金条例、宇陀市地域づくり推進基	 金条例	
総合計画	基本計画 6-2-3 持続可能な財政運営を確立しまっ	す	
	[財政調整基金]	財源の内	n訳(単位:千円)
	後年度において財源不足が生じたときの調整財源とし て財政調整基金に積み立て、財政の健全な運営に資す	分担金·負担金	Ž
	る。 積立金 12,301 千円	使用料・手数料	4
事業概要	「地域づくり推進基金」	国費	
(理由含)	後年度の地域振興に係る事業の財源として過疎対策事	県費	
	業債(ソフト分)を原資として地域づくり推進基金への 積立てを行う。	 市債	171,100
	積立金 171,100千円	その他	
		 一般財源	12,301
	(単位∶千円)	 補正額	183,401
	科目     補正前     補正額     補正額     補正後       財政調整基金積立金     326,695     12,301     338,996	R4補正前	
補正増減	地域づくり推進基金積立金 8,656 171,100 179,756	予算額	335,351
内容	合計 335, 351 183, 401 518, 752	R4現計	518,752
(補正前、		予算額	
補正後)		過疎対策事	<mark>の状況(単位:千円)                                    </mark>
			·
備考			

事業 行政手続オンライン化推進事業(自治体DX関連) 事業名 継続 区分 所管課 秘書広報情報課 (市長公室) 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 政府が示した、目指すべきデジタル社会である「デジ 2 総務費 タルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービ 款 スを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会~誰 項 1 総務管理費 事業の目的 一人取り残さない、人に優しいデジタル化~ | の実現の ため、自治体のDX(デジタル・トランスフォーメーショ 目 5 電子計算費 ン)の1つである行政手続オンライン化の推進に向け取り 組む。 事業 1 本庁電子計算費 根拠条例等 総合計画 基本計画 6-2-1 わかりやすく丁寧な行政サービスを提供します 財源の内訳(単位:千円) ●行政手続きオンライン化システム構築費 マイナンバーカードを保有するメリットを最大限享受 分担金·負担金 できるよう、マイナポータルからマイナンバーカードを 用いて、子育て関係・介護関係の26手続き、転出・転入 使用料・手数料 手続きのワンストップが可能となる行政手続オンライン 化に向けたシステム改修を行う。 国費 **▲** 2.904 事業概要 このシステム改修費について、当初申請管理システム (理由含) から基幹系システムへの申請データの取込みを、RPA等 県費 のデジタル技術を用いた簡易ツールで自動的に行う予定 であったが、手動による転記の方式を採用したことによ 市債 り減額を行う。 その他 一般財源 **▲** 2,904 **▲** 5.808 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 行政手続オンライン化費用 14, 891 **A** 3, 146 11, 745 R4補正前 補正増減 20.303 申請管理システム構築及び 委託料 予算額 マイナ―ポータル基幹系連 2.750 5, 412 **A** 2, 662 内容 携ネットワーク設定委託料 R4現計 14,495 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) デジタル基盤改革支援補助金(自治 体オンライン手続推進事業) **▲**2,904 備 考

7 4 4 4 <del>4</del> 4 5	一	開止で昇 [第 0 方] 事未別クート
事業 継続	事業名 参議院議員通常選挙執行紹	¥費
所管課	選挙管理委員会 (総務部総務課内)	宇陀市一般会計予算
	参議院議員通常選挙を執行するための費用。	区分 No. 区分名
		款 2 総務費
事業の目的		項 4 選挙費
		目 2 参議院議員選挙費
		事業 1 参議院議員選挙費
根拠条例等	公職選挙法	
総合計画		
	令和4年7月10日に執行した参議院議員通常選挙の報	執行財源の内訳(単位:千円)
	経費の確定による減額。	分担金·負担金
		使用料・手数料
		国費 ▲ 5,964
事業概要(理由含)		
(建田日)		<u>県費</u>
		市債
		その他
		一般財源
	(単位∶千円 科目補正前 <mark>補正額</mark> 補正後	後
補正増減	報酬 3,092 ▲ 36 3,092 職員手当等 12,879 ▲ 3,214 9,60 報償費 18 ▲ 13	<u>665</u>
内容	需用費 2,541 ▲ 606 1,93	- 予算額 - R4現計
(法工 <del>兴</del>	委託料 3,650 ▲ 527 3,12	23 340 予算額 21,976
(補正前、補正後)	備品購入費     2,090     ▲ 990     1,10       合計     27,940     ▲ 5,964     21,9	特定財源の状況(単位:千円)   参議院議員選挙費委託金 ▲5,96
		₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩
備  考		

事業 福祉活動基金積立金 継続 事業名 区分 所管課 宇陀市一般会計予算 介護福祉課 (健康福祉部) 区分名 区分 No. 高齢者社会の到来に備え、福祉活動を促進し快適な生 活環境の形成を図るため、福祉活動基金への積立を行 3 民生費 款 う。 項 1 社会福祉費 事業の目的 目 1 社会福祉総務費 事業 1 本庁社会福祉総務費 根拠条例等 宇陀市福祉活動基金条例 総合計画 基本計画 1-2-1 だれもが住み慣れた地域で安心し生きがいを持って暮らせるよう支援します 福祉に役立ててほしいと受けた寄付金を福祉活動基金 財源の内訳(単位:千円) に積み立てるため増額補正を行う。 分担金·負担金 福祉活動基金積立金 1,000千円 使用料:手数料 基金残高の見込み (千円) 国費 事業概要 令和4年度末 基金名 残高 (理由含) 県費 (見込) 福祉活動基金 33,650 市債 1.000 その他 一般財源 1,000 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 科 目 R4補正前 補正増減 12 予算額 内容 R4現計 1,012 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 社会福祉費寄附金 1,000 備 考

事業 後期高齢者医療事業特別会計繰出金 継続 事業名 区分 所管課 (市民環境部) 宇陀市一般会計予算 保険年金課 区分 No. 区分名 繰出基準に基づき、一般会計から後期高齢者医療事業 3 民生費 特別会計へ繰り出すことにより、財政健全化と安定化を 款 図る。 項 1 社会福祉費 事業の目的 目 3 老人福祉費 事業 1 本庁老人福祉費 根拠条例等 高齢者の医療の確保に関する法律 総合計画 基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります 市事務費特定健診の受診者数が当初見込んでいた受診 財源の内訳(単位:千円) 者数より増加したため、市が負担している自己負担の無 分担金·負担金 料化相当分を増額する。 繰出金 500円×200人=100,000円 使用料・手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 100 一般財源 100 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 科目 R4補正前 158, 042 補正増減 158,042 予算額 内容 R4現計 158,142 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

事業 継続 区分	事業名 国民健康	保険事業特別会計繰出	出金		
所管課	保険年金課	(市民環境部)	=	宇陀市	市一般会計予算
			区分款	No. 3	区分名 民生費
事業の目的	3.	XXX	項		社会福祉費
			目	5	国民健康保険費
			事業	1 2	本庁国民健康保険費
根拠条例等総合計画	総務省繰出基準	域医療と福祉の連携を推進し	± ;t		
形口引四					
	公費で負担し、低所得者の	忘じて平均保険税の一定割合を の保険税負担緩和を図るための 基盤安定負担金において、低所	財源 分担金・1		]訳(単位:千円)
	得者数に対する保険税軽減		使用料・	手数料	+
事業概要	5割に軽減することとなり 国庫及び県費を財源とする	、公費負担が増額となるため、 る繰出金の増額を行う。	国	貴	1,113
(理由含)			県	貴	1,920
			市份	責	
			その		
			一般則	<b></b>	1,011
	科 目 内容	(単位∶千円) ┃ 補正前 <mark> 補正額</mark> 補正後	補正		4,044
補正増減 内容	国民健康保険事業会計繰出金 国民健康保険		R4補〕 予算	額	256,649
(補正前、	操出金 基盤安定繰出金 未就学児均等害 保険料繰出金		R4現 予算	額	260,693
補正後)	合計 256, 649 4, 044 260, 693				<mark>の状況(単位:千円) 険基盤安定負担金</mark>
					者支援分) 313
			·		者支援分) 157
			·		税軽減分) 1,363
備考			未就学!   (国)	児均等	等割保険料負担金
,,,,			(県)		400

事業 住宅新築資金等貸付事業特別会計操出金 事業名 継続 区分 所管課 人権推進課 (市民環境部) 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 歴史的社会的理由により、生活環境等の安定向上が阻 害されている地域の環境改善を図るため、旧町村条例に 款 3 民生費 基づき貸付を行った「住宅新築資金|「宅地取得資金| 項 1 社会福祉費 及び「住宅改修資金」について、資金を公正で適正かつ 事業の目的 効率的に回収するため、住宅新築資金等貸付事業特別会 目 7 人権行政推進費 計へ繰り出しを行う。 事業 1 人権行政推進費 根拠条例等 奈良県住宅新築資金等貸付金回収管理組合規約 総合計画 基本計画 4-1-1 一人ひとりの人権が尊重されたまちづくりを推進します 住宅新築資金等貸付事業特別会計において、貸付資金 財源の内訳(単位:千円) の回収を行っている奈良県住宅新築資金等貸付金回収管 分担金·負担金 理組合が、資金借受人の死亡により償還不能と判断した 2,198,944円について、その4分の3である1,648千円を県 使用料・手数料 補助金として受け(当初千円予算措置済)、残りの4分の 1である551千円を一般会計から特別会計に繰り出し会計 国費 事業概要 処理することから、繰り出しを行う。 (理由含) 繰出金 551千円 県費 奈良県住宅新築資金等貸付金回収管理組合償還事務 審査会において償還不能債権と判定された債権 (単位:千円) 市債 補助額 市費 貸付金 償還額 内容 (回収不 元利額 3/4 1/4 能額) S56 その他 3, 475, 080 1, 276, 136 2, 198, 944 1, 648, 000 550.944 改修 一般財源 551 551 補正額 (単位:千円) 補正前補正額 補正後 R4補正前 補正増減 5.798 予算額 内容 R4現計 6,349 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

事業 継続	事業名 宇陀市人権交流センター周辺勢	整備事業
所管課	人権交流センター (市民環境部)	宇陀市一般会計予算
	市道古市場守道線は、主要地方道路榛原菟田野御杖線	区分 No. 区分名
	(県道)から国道166号線岩崎東口交差点を通過する変	款 3 民生費
事業の目的	則の交差点である。また、一部道路幅員が狭く視距も悪 い状態にあり、車両及び住民の通行が危険な状態となっ	項 1 社会福祉費
	ているため、道路改良を行い市民生活の利便性の向上を	目 8 人権交流センター費
	図る。	事業 2 本庁人権交流センター
根拠条例等		R
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境を整備・	維持します 
	工事名 市道古市場守道線道路改良工事	財源の内訳(単位:千円)
	工事延長 L=69.3m	分担金・負担金
	事業費の確定による減額及び財源更正を行う。	使用料・手数料
	[減額理由] 買収予定面積の減少により、公有財産購入費及び補償	国費
事業概要	費が減少したため。	
(理由含)		県費 ▲ 66,000
		市債 59,500
		その他
		一般財源 ▲ 95
	(単位:千円)	補正額 ▲ 6,595
補正増減	科目補正前補正額補正後役務費3440344	R4補正前 139,262
内容	工事請負費     52,735     0     52,735       公有財産購入費     11,820     ▲ 3,959     7,861	予算額 R4現計
(補正前、	補償、補填及び賠償金 74,363 ▲ 2,636 71,727	予算額 132,667
補正後)	合計 139,262 ▲ 6,595 132,667	特定財源の状況(単位:千円) 地方改善施設整備費補助金
		▲66,000
		過疎対策事業債 59,500
備考		

事業 未熟児養育医療費等国庫負担金返還金 継続 事業名 区分 所管課 (市民環境部) 宇陀市一般会計予算 保険年金課 区分名 区分 No. 出生時、体重など身体の発育が未熟なまま出生し、指 3 民生費 定養育医療機関へ入院して治療を行う必要があると医師 款 が認めた乳児に対して、必要な医療の給付を行うことを 項 2 児童福祉費 事業の目的 目的とする。 目 1 児童福祉総務費 事業 1 本庁児童福祉総務費 根拠条例等 母子健康法 総合計画 基本計画 1-2-3 医療費の助成による安心できる暮らしを実現します 令和3年度における未熟児養育医療費等給付事業の実績 財源の内訳(単位:千円) 報告に伴う国庫負担金の返還。 分担金·負担金 (単位:円) 使用料・手数料 国庫負担金 R3年度 項目 返還額 確定額 受入額 未熟児養育医療費等 国費 151, 852 330, 000 **▲** 178, 148 国庫負担金 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 179 一般財源 179 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 科目 R4補正前 償還金、利子及び割引料 180 補正増減 1 予算額 内容 R4現計 180 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

区分 継続	事業名 児童手当・児童扶養手当給付事業		
所管課	こども未来課 (健康福祉部)	宇陀市一般会計予算	
事業の目的	【児童扶養手当】父又は母と生計を同じくしていない児童や父又は母が重度の障害の状態にある児童が養育されている家庭の生活の安定と自立を助け、児童の健全育成を図ることを目的に支給する。 【児童手当】次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するため、中学校終了前までの子どもについて支給する。	区分     No.     区分名       款     3     民生費       項     2     児童福祉費       目     2     児童措置費       事業     1     本庁児童措置費	
根拠条例等	児童手当法、児童扶養手当法		
総合計画	基本計画 1-3-2 子どもが健やかに育つよう支援し	します	
事業概要(理由含)	決算見込による減額を行う。 【児童扶養手当】 ・受給者 予算 200人 実績 175人 43,160円×25人×12ヶ月=▲12,948,000円 【児童手当】 ・3歳未満 予算 275人 実績 222人 15,000円×53人×12ヶ月=▲9,540,000円·····・① ・3歳~小学校終了前 予算 1,076人 実績 966人 10,000円×110人×12ヶ月=▲13,200,000円····② ①+② = ▲22,740,000円	財源の内訳(単位:千円)  分担金・負担金  使用料・手数料  国費 ▲ 20,960  県費 ▲ 3,048  市債  その他  一般財源 ▲ 11,680	
補正增減 內容 (補正前、 補正後) 備 考	科目       内容       補正額       補正額       補正後         扶助費       児童扶養手当       104,621       ▲ 12,948       91,673         児童手当       296,820       ▲ 22,740       274,080         合計       401,441       ▲ 35,688       365,753	補正額 ▲ 35,688  R4補正前 予算額 R4現計 予算額  特定財源の状況 (単位: 千円) 児童扶養手当負担金 (国) ▲ 16,644 (県) ▲ 3,048	

事業 区分 継続	事業名 市内私立保育所児童措置事業		
所管課	こども未来課 (健康福祉部)	宇陀市	市一般会計予算
	児童福祉法に基づき、保護者の居宅内外勤務、疾病又	区分 No.	区分名
	は災害等により、家庭内において十分保育することが出	款 3 月	民生費
事業の目的	来ない児童について、私立保育所において保育を実施する。	項 2 り	<b>見童福祉費</b>
		را 2 ا	<b>見童措置費</b>
		事業 1 2	<b>本</b> 庁児童措置費
根拠条例等	宇陀市子ども・子育て支援法施行細則、宇陀市民間	保育所運営	補助金交付要綱
総合計画	基本計画 1-3-2 子どもが健やかに育つよう支援	します	
	出生率低下とコロナ禍による私立保育所の入園者減に	財源の内	訳(単位:千円)
	ともなう運営費の減額を行う。	分担金·負担金	
	当初見込み児童数 : 0歳児 15名、1-2歳児 46名 実績児童数 : 0歳児 6名、 1-2歳児 43名	使用料・手数料	
事業概要		国費	▲ 14,209
(理由含)		県費	<b>▲</b> 7,104
		市債	
		その他	
		一般財源	▲ 9,913
	(単位:千円) (N 日	補正額	▲ 31,226
補正増減	科目内容補正前補正額補正額扶助費私立保育所運営費140,608▲ 31,226109,382	R4補正前 予算額	140,608
内容		R4現計	109,382
(補正前、		予算額	カ状況(単位:千円)
補正後)			かの教育・保育給付
		負担金(国)	<b>▲</b> 14,209
		(県)	<b>▲</b> 7,104
備考			

生活保護費国庫負担金等返還金 新規. 事業名 区分 所管課 厚生保護課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分 区分名 No. ●令和3年度生活保護各種扶助費国庫負担金及び生活困窮 者自立相談支援事業費等国庫負担金の精算 款 3 民生費 ●令和3年度生活困窮者就労準備支援事業費等国庫補助金 項 生活保護費 事業の目的 の精算 ●令和3年度新型コロナウイルス感染症セーフティネット 目 1 生活保護総務費 強化交付金の精算 事業 1 生活保護総務費 根拠条例等 生活保護法第19条(第1号法定受託事務) 総合計画 1-2-2 面倒見のいい地域福祉を推進します 基本計画 財源の内訳(単位:千円) 国庫支出 令和3年度分精算内訳 (単位:円) 受入済額 実績額 差引返還額 生活扶助費負担金 202, 548, 135 179, 093, 502 23, 454, 633 分担金·負担金 32, 220, 534 医療扶助費負担金 270, 475, 500 238, 254, 966 7, 281, 946 9, 403, 500 2, 121, 554 介護扶助費負担金 使用料·手数料 自立相談支援事業負担金 45,000 20, 390 24,610 被保護者就労支援事業負担 3.038.950 3.025.343 13.607 国費 事業概要 生活困窮者住居確保給付金 87, 401 87, 40° (理由含) 牛活凩窮者就労準備支援等 県費 2, 838, 000 2,778,000 60,000 事業補助金 地域共生社会の実現に向け 3, 688, 000 3,650,000 38.000 た包括的支援体制構築支援 市債 事業補助金 生活保護適正化等事業補助金 599, 000 566, 000 33, 000 その他 新型コロナウイルス感染症セーフティネット 4, 892, 000 646,000 4, 246, 000 強化交付金 497, 615, 486 435, 316, 147 62, 299, 339 計 一般財源 62,300 62,300 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 科目 R4補正前 利子及び割引料 0 62, 300 62, 300 補正増減 予算額 内容 R4現計 62,300 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

令和 4 年度 宇陀市

事業 継続	事業名 定期予防接種事業	
所管課	健康増進課 (健康福祉部)	宇陀市一般会計予算
	予防接種の実施によって、感染のおそれのある疾病の 発生及び蔓延を予防し、公衆衛生の向上及び増進に寄与	区分     No.     区分名       款     4     衛生費
事業の目的	する。	項 1 保健衛生費
T.N. J. H.J.		目 2 予防費
		事業 1 本庁予防費
根拠条例等	予防接種法	
総合計画	基本計画 1-1-1 新型コロナウイルスなど感染症	予防や対策の充実を図ります
事業概要(理由含)	接種者数の見込みが減少するため、予算の減額を行う。  「単位:人)  「項目 R4当初 R4 見込 麻しん・風しん 285 260 日本脳炎(幼児) 340 310 日本脳炎(学童) 450 410 ポリオ(不活化) 3 3 20 ヒブワクチン 360 280 子宮頸がんワクチン 750 390 小児肺炎球菌ワクチン 360 280 BCG 90 70 DT(2種混合) 175 165 水痘 180 140 B型肝炎 270 210 ロタワクチン 185 145 風しん抗体検査(成人) 100 80 風しん予防接種(成人) 20 25 合 計 3,968 3,088	財源の内訳(単位:千円)  分担金・負担金  使用料・手数料  国費  県費  市債  その他  一般財源  ▲ 8,000
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位:千円)     科目 補正前 補正額 補正後 需用費 309 0 309 役務費 245 0 245 予防接種委託料 42,522 ▲ 8,000 34,522 負担金、補助 120 0 120     合 計 43,196 ▲ 8,000 35,196	補正額 ▲ 8,000  R4補正前 予算額 43,196  R4現計 予算額 35,196  特定財源の状況(単位:千円)
備考		

事業 感染症予防事業費等国庫補助金返還金 新規 事業名 区分 所管課 健康増進課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 平成30年の風しんの流行拡大を受けて、抗体保有率が 4 衛生費 80%と低い39歳~56歳の男性を対象に、風しんの抗体検 款 査とワクチンの接種を組み合わせて対応する。この世代 項 1 保健衛生費 事業の目的 の抗体保有率を85%以上とすることを目指し、令和元年 度より令和3年度までの3年間、重点的・集中的に対策を 目 2 予防費 行ったが、抗体保有率を令和6年度までに90%に引き上 げるため3年間延長となった。 事業 1 本庁予防費 根拠条例等 予防接種法 総合計画 基本計画 1-3-3 産前産後の支援・乳幼児への支援の充実を図ります 令和3年度における感染症予防事業費等国庫補助金(特 財源の内訳(単位:千円) 定感染症等事業費支出額・緊急風しん)の実績報告に伴 分担金·負担金 う国庫補助金の返還 (単位:千円) 使用料・手数料 差引 区分 既受入額 精算額 返還額 緊急風しん抗体検査 1, 103 571 532 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 532 532 (単位:千円) 補正額 補正前 補正額 補正後 科 目 532 R4補正前 償還金、利子及び割引料 0 532 補正増減 予算額 内容 R4現計 532 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

事業 新型コロナウイルスワクチン接種事業国庫補助金等返還金 継続 事業名 区分 所管課 健康増進課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 新型コロナウイルス感染症の発症を予防し、死亡者や 4 衛生費 重傷者の発生をできる限り減らし、蔓延防止を図るため 款 に、国策として実施する新型コロナワクチン接種につい 項 1 保健衛生費 事業の目的 て、円滑な接種の実施を目的とする。予防接種の実施に よって、感染のおそれのある疾病の発生及び蔓延を予防 目 2 予防費 し、公衆衛生の向上及び増進に寄与する。 新型コロナウイルス感 事業 染症対策事業費 根拠条例等 予防接種法 総合計画 基本計画 1-1-1 新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります 令和3年度事業費確定による清算に伴う返還金 財源の内訳(単位:千円) ○令和3年度新型コロナウイルスワクチン接種体制確保 分担金·負担金 事業費国庫補助金返還金 99.981.000円 ○令和3年度新型コロナウイルスワクチン接種対策費 使用料:手数料 国庫負担金返還金 12,748,617円 合計 112,729,617円 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 112,730 112,730 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 償還金、利子及び割引料 958 112 730 113.688 R4補正前 補正増減 958 予算額 内容 R4現計 113,688 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

事業 新規区分	事業名 母子保健衛生費国庫補助金返還金		
所管課	健康増進課 (健康福祉部)	宇陀市一般会計予算	
事業の目的	【乳幼児健診】集団方式にて実施していた健診をコロナ禍においても継続するため個別方式へ変更し実施する。 【産前・産後サポート事業】0歳児を持つ産婦に対して、離乳食相談や乳房管理を含めた相談支援を専門職(管理栄養士・助産師等)が実施し、安心して子育てができる支援体制を図る。 【産後ケア事業】出産後の身体的な回復及び心理的な安定を促すとともに母親のセルフケア能力を育む。	区分     No.     区分名       款     4     衛生費       項     1     保健衛生費       目     4     健康づくり費       事業     4     本庁母子健康づくり費	
根拠条例等	母子保健医療対策総合支援事業(要綱)		
総合計画	基本計画 1-3-3 産前産後の支援・乳幼児への支持	爰の充実を図ります	
事業概要(理由含)	令和3年度における母子保健衛生費国庫補助金の実績報告に伴う国庫補助金の返還 (単位:千円) 区分 既受入額 精算額 差別 返還額 妊娠・出産包括支援事業 326 182 144 母子保健対策強化事業 510 373 137 合計 836 555 281	財源の内訳(単位:千円)         分担金・負担金         使用料・手数料         国費         県費         市債         その他         一般財源    281	
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位:千円)  科 目 補正前 補正額 補正後 償還金、利子及び割引料 0 281 281	補正額281R4補正前 予算額281R4現計 予算額281特定財源の状況(単位:千円)	
備考			

事業 継続	宇陀衛生一部事務組合負担金			
所管課	環境対策課 (市民環境部)	2	宇陀	市一般会計予算
事業の目的	宇陀衛生一部事務組合は宇陀市・曽爾村・御杖村・東 吉野村で構成し、宇陀衛生センターにおいてし尿等の広 域処理を行っている。廃棄物の処理及び清掃に関する法 律に基づき、廃棄物を適正に処理し、生活環境の保全及 び公衆衛生の向上を図る。	区分       款       項       目       事業	2	区分名       衛生費       清掃費       清掃総務費       清掃総務費
根拠条例等	宇陀市廃棄物の処理及び清掃に関する条例		•	
総合計画	基本計画 5-2-2 生活衛生環境の向上を図ります			
事業概要(理由含)	決算見込みによる宇陀衛生一部事務組合負担金の減額及び合併特例債から過疎対策事業債への財源更正。	財源 分担金・・・ 使用料・・ 国 県 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	<ul><li>負担:</li><li>手数:</li><li>責</li><li>責</li><li>他</li></ul>	4,300
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位:千円)     科目 内容 補正前 補正額 補正後     日担金、補助及び交付金    日間    日間	補正         R4補         予算         特定         過疎対:         合併特	正前 額 割 額 以 財源 策事	171,865 164,962 100状況(単位:千円) 業債 107,200
備  考				

事業経続	事業名 合併処理浄化槽整備事業	
所管課	環境対策課 (市民環境部)	宇陀市一般会計予算
事業の目的	生活水準の向上と水質保全を図ることが重要視されていることから、快適で潤いのある生活環境を公共用水域の水質保全のため、合併処理浄化槽設置事業を推進する。	区分     No.     区分名       款     4     衛生費       項     2     清掃費       目     3     合併処理浄化槽整備事業費       事業     1     本庁合併処理浄化槽整備事業費
根拠条例等	宇陀市合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱	
総合計画	基本計画 5-2-2 生活衛生環境の向上を図ります	
事業概要(理由含)	合併処理浄化槽設置申請件数が見込みよりも少ないため減額を行う。 [減額内容] ・5人槽 ▲2基 ・7人槽 ▲3基 ・10人槽 ▲1基 ・7人槽(小附1区) ▲2基 合計 ▲8基 ▲4,348千円	財源の内訳(単位:千円)  分担金・負担金  使用料・手数料  国費  県費  市債  その他  一般財源  ▲ 4,348
補正増減	(単位∶千円)       科目     内容     補正前     補正額     補正後       役務費     通信運搬費     8     0     8       合併処理浄化槽     0.750     4.040     5.410	補正額 ▲ 4,348 R4補正前 9,794
内容(補正前、	自担金、 補助及び 交付金 県合併処理浄化槽 普及促進協議会 28 0 28 0 28 28 28 0 28 28 0 28 28 28 0 28 28 0	予算額       R4現計       予算額   5,446
補正後)	合計 9,794 ▲ 4,348 5,446	特定財源の状況(単位:千円)
備考		

74 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	一	『昇 [先 0 方] 事未別グート		
事業 区分 継続 事業名 中山間地域等直接支払交付金事業				
所管課	農林課 (農林商工部)	宇陀市一般会計予算		
	流域の上流部に位置する中山間地域の農地は、水源涵養機能、洪水	区分 No. 区分名		
	防止機能等の多面的機能により、下流域の都市住民等の生命・財産・ 暮らしを守っている。しかし、中山間地域等では、平地に比べ、自然	款 5 農林水産業費		
事業の目的	的・経済的・社会的条件が不利な地域や高齢化による担い手の減少、 耕作放棄地の増加等で多面的機能が低下し、大きな経済的損失が懸念	項 1 農業費		
	されている。 そのため、中山間地域等において、適切な農業生産活動が継続的に	目 3 農業振興費		
	行われるよう、農業の生産条件に関する不利を補正する支援を行い、 多面的機能の確保を行う。	事業 4 中山間地域直接支払事業費		
根拠条例等	宇陀市日本型直接支払事業交付金交付要綱			
総合計画	基本計画 3-3-1 地域の特性を活かした農業生産基盤の	整備と農地の有効活用を推進します		
	・中山間地域等直接支払交付金事業の新規取組要望をしていた組織(1組織)が、東業実施を見送ったことによる	財源の内訳(単位:千円)		
	ていた組織(1組織)が、事業実施を見送ったことによる減額。	分担金·負担金		
	・令和4年度から新規で取組む3組織の協定対象農用地の 精査を行った結果、条件的に適合しない農用地を除外し	使用料・手数料		
	たことによる減額。	国費		
事業概要(理由含)	当初予定 : 通常 16,683 a 8 割 7,256 a 取組実績 : 通常 12,947 a 8 割 7,242 a			
(**************************************	2 13 2 2,0 11 G. C H3 1,4 12 G.	県費 ▲ 10,044		
		市債		
		その他		
		一般財源 ▲ 3,348		
	(単位∶千円) 科目 補正前 補正額 補正後	補正額 ▲ 13,392		
補正増減	需用費     31     0     31       役務費     41     0     41	R4補正前 49,408		
内容	使用料及び賃借料 21 0 21	予算額 R4現計 26.016		
(補正前、	負担金、補助及び     49, 315     ▲ 13, 392     35, 923       会計     49, 408     ▲ 13, 392     36, 016	予算額 36,016		
補正後)		特定財源の状況(単位:千円) 中山間地域等直接支払交付金		
		<b>▲</b> 10,044		
/ <del>*</del> +/				
備  考				

事業 継続	事業名 農業経営体育成支援事業			
所管課	農林課 (農林商工部)	5	宇陀	市一般会計予算
	昨今の日本の農業は、農業所得の激減、農業従事者の	区分	No.	区分名
	減少や高齢化の進展、農地面積の減少等を受け、厳しい	款	5	農林水産業費
事業の目的	状況にあり、農業生産の持続性を確保し意欲ある多様な 経営体の育成や確保を図っていくことが必要である。	項	1	農業費
	それぞれの経営体が直面している課題に応じた、きめ 細やかな支援の実施を通じ、意欲ある多様な経営体の育	目	3	農業振興費
	成や支援を行う。	事業	7	経営体育成交付金
根拠条例等	宇陀市経営体育成支援事業補助金交付要綱			
総合計画	基本計画 3-3-2 人材の確保と育成など魅力ある島	是林畜産	業紀	圣営の強化を図ります
	1経営体の事業が、国の令和4年度補正予算事業(担 い手確保・経営強化支援事業)に採択されたことによる	財源	。 「	内訳(単位:千円)
	世額。 増額。	分担金・	負担金	<del>à</del>
	農業経営体育成支援事業補助金	使用料・	手数制	<del>年</del>
事業概要	事業費 9,090千円	国	費	
(理由含)	予算額 1,980千円 差引補正額 7,110千円	県	費	7,110
		市位	<u></u>	
		その	他	
			·····································	
	(単位:千円)	<del></del> 補正	額	7,110
補正増減	科目     補正前     補正額     補正後       負担金、補助及び交付金     1,980     7,110     9,090	R4補〕		1,980
内容	1,000 7,110 0,000	予算 R4現		1,000
/++ <del></del>		予算		9,090
(補正前、補正後)				の状況(単位:千円)
岡工区/		辰美経	呂怀	育成支援事業補助金 7,110
備考				

事業経続区分	多面的機能支払交付金事業	
所管課	農林課 (農林商工部)	宇陀市一般会計予算
	農地・農業用水等の資源は、農村の過疎化、高齢化の	区分 No. 区分名
	進行に伴う集落機能の低下により、適切な保全管理が困	款 5 農林水産業費
事業の目的	難となっている。そのため、地域主体の保全管理の取組 を強化し、地域共同による農地や農業用水等の資源の保	項 1 農業費
	全管理活動と、その一環として行う農村の環境保全活動	目 3 農業振興費
	に加え、農地周りの農業用排水路や農道・ため池等、施設の長寿命化を図るための取組に対して支援を行う。	事業 11 多面的機能支払交付金 事業
根拠条例等	多面的機能支払交付金実施要綱	
総合計画	基本計画 3-3-1 地域の特性を活かした農業生産基盤の	)整備と農地の有効活用を推進します
	・多面的機能支払交付金事業の取組継続を要望していた	財源の内訳(単位:千円)
	組織が、事業実施を見送ったことによる減額。 27組織→24組織 減面積 4,628 a	分担金·負担金
	・取組活動の一つである、施設の長寿命化のための活動	使用料·手数料
<b>丰米!!!!                                 </b>	(老朽化が進む水路等の補修、更新など) に対する交付	国費
事業概要(理由含)	を満額要望したが、国予算の関係上、満額交付されな かったことによる減額。	県費 ▲ 3,990
		市債
		その他
		一般財源 ▲ 1,330
		测文积 //示
	(単位:千円)	補正額 ▲ 5,320
補正増減	科目     補正前     補正額     補正後       需用費     161     0     161	R4補正前 27,700
内容	役務費 41 0 41 負担金、補助及び交付金 27,498 ▲ 5,320 22,178	予算額 R4現計 22,280
(補正前、	合計 27,700 ▲ 5,320 22,380	予算額 22,380
補正後)		特定財源の状況(単位:千円) 多面的機能支払交付金 ▲3,990
備考		

事業 宮奥ダム取水放流設備更新事業 新規 事業名 区分 所管課 農林課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 宮奥ダムの取水放流設備は、平成8年度竣工後25年以 5 農林水産業費 上経過し、取水設備機器及び機側操作盤等の老朽化(摩 款 耗・損傷・劣化)により故障等が発生している中で日々 項 1 農業費 事業の目的 の管理を行っている。宮奥ダムの適切な維持管理を継続 していく中で必要な管理機能の把握・長寿命化を図り、 目 3 農業振興費 ライフサイクルコストを軽減して機能保全計画を策定 し、今後の宮奥ダム取水放流設備更新事業を行う。 事業 25 宮奥ダム管理費 根拠条例等 宇陀市宮奥ダム管理条例、宇陀市宮奥ダム管理条例施行規則、河川法、河川法施行令、河川法施行規則、水利使用規則 総合計画 基本計画 3-3-1 地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します 宮奥ダム取水放流設備更新設計業務一式(取水ゲート5 財源の内訳(単位:千円) 基・河川放流設備・利水放流設備・電気設備) 分担金·負担金 令和5年度長寿命化防災減災機能保全事業要望を国・県 使用料·手数料 に行っていたが、令和4年度国予算で前倒しとして事業採 択実施となったことによる増額補正。 国費 事業概要 (理由含) 県費 6.000 市债 3,400 その他 一般財源 600 10,000 補正額 (単位:千円) R4補正前 補正増減 科目 補正前 補正額 予算額 内容 R4現計 10,000 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 水利施設等保全高度化事業補助金 6,000 合併特例債 3,400 備 考

中和 4 牛皮	一	丁昇 [先 0 方] 事未別クート		
事業 継続 区分	事業名 ため池防災対策調査計画事業			
所管課	農林課 (農林商工部)	宇陀市一般会計予算		
	地震や豪雨により、ため池などの農業水利施設が被災	区分 No. 区分名		
	し、人命が失われるなどの被害が発生しているため、早	款 5 農林水産業費		
事業の目的	急に施設の現状を確認し災害予防に努める。	項 1 農業費		
		目 3 農業振興費		
		事業 97 ため池防災対策調査計 画事業		
根拠条例等		,		
総合計画	基本計画 2-4-1 自然災害や感染症に強い安心して住る	み続けられるまちづくりを推進します		
	市内の防災重点ため池(19池)を対象に、地震時に被	財源の内訳(単位:千円)		
	災の恐れがあるか、劣化状況が進行していないかを調査 することで、今後の予防措置などを検討する。	分担金·負担金		
	<b>本和4年中国マ質で並阿」レーマ事業が担した。 チェレ</b>	使用料・手数料		
	令和4年度国予算で前倒しとして事業採択となったこと による増額補正。	国費		
事業概要	・ため池耐震診断業務(対象19池の内、7池実施済)			
(理由含)	R4補正・R5実施:3池 ・ため池劣化状況調査業務 (対象19池の内、6池実施済)	<u>県費</u> 18,600		
	R4補正·R5実施:6池	市債		
		その他		
		一般財源		
	(単位:千円)   科 目	補正額 18,600		
補正増減	ため池耐震診断 業務 0 14,100 14,100	R4補正前 4,740		
内容	委託料 ため池劣化状況調査 4,200 4,500 8,700	<mark>· 予算額·</mark>		
	<b>大きの</b>	R4現計 予算額 23,340		
(補正前、	Д ДІ <b>Т, 170 10, 000</b> 20, 040	特定財源の状況(単位:千円)		
補正後)		ため池防災対策調査計画事業		
		補助金 18,600		
/++				
備考				

事業 農業関連指定管理施設支援金 新規 事業名 区分 所管課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 農林課 区分名 区分 No. 原油価格高騰対策として、農林課所管指定管理施設に 5 農林水産業費 対し、電気代価格高騰分について支援する。 款 項 1 農業費 事業の目的 目 3 農業振興費 新型コロナウイルス感 事業 102 染症対策事業費 根拠条例等 総合計画 基本計画 1-1-1 新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります 農林課所管指定管理施設(榛原にぎわい市場、菟田野 財源の内訳(単位:千円) アグリマート、阿騎野農産物加工所)に対し、電気代価 分担金·負担金 格高騰分について支援するため増額補正を行う。 前年と比較した高騰分見込 3施設合計 344千円 使用料・手数料 (単位:千円) 国費 高騰額見込 事業概要 施設名 (前年比較) (理由含) 榛原にぎわい市場 144 県費 **菟田野アグリマート** 169 阿騎野農産物加工所 31 市債 合 計 344 その他 一般財源 344 344 補正額 (単位:千円) 補正額 補正後 補正前 R4補正前 負担金、補助及び交付金 補正増減 予算額 内容 R4現計 344 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

考

備

令和 4 年度 宇陀市 一般会計 補正予算 [第 8 号] 事業別シート 事業 ジビエ利活用プロジェクト 継続 事業名 区分 所管課 宇陀市一般会計予算 農林課 (農林商工部) 区分 No. 区分名 農林業被害対策の一環として捕獲されたシカ・イノシシを宇陀 市の豊かな山がもたらす地域の資源として活用するため、衛生管 款 5 農林水産業費 理等の指針に沿った食肉処理を行い良質なジビエを生産し、獣肉 の利活用を図る。また、狩猟者の高齢化が進んでいるため、狩猟 項 2 林業費 事業の目的 者育成プログラムとして定住を前提とした狩猟に関心がある若者 を募集し、狩猟者としての技術向上と併せ獣害対策の指導者とし 目 2 林業振興費 て育成する。定住者には、獣肉処理加工施設での従事や被害対策 の業務など地域リーダーとして活躍することで、農林業被害の減 事業 1 林業振興費 少を目指す。 根拠条例等 総合計画 基本計画 3-3-2 人材の確保と育成など魅力ある農林畜産業経営の強化を図ります 財源の内訳(単位:千円) 獣肉利活用施設土地造成工事における執行残見込額の 減額。 分担金·負担金 執行見込額 119,600千円 補正前予算額 149,600千円 使用料・手数料 執行残見込額 30,000千円 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 **▲** 30,000 その他 一般財源 **▲** 30,000 補正額 (単位:千円) R4補正前 補正前 補正額 補正増減 149.600 獣肉利活用施設土地 予算額 149, 600 **A** 30, 000 119,600 内容 造成工事 R4現計 119,600 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 過疎対策事業債 **▲**30,000

事業 継続	事業名 森林環境譲与税推進事業		
所管課	農林課 (農林商工部)	宇陀市一般会計予算	
事業の目的	森林環境譲与税の創設に伴い、当該譲与税を基金に積み立てて、それを財源として、間伐や人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進を図る。また、森林整備に対する事業の他、災害に強い森林整備や森林の持つ公益的機能等を広く啓発するための事業を行い、都市	区分     No.     区分名       款     5     農林水産業費       項     2     林業費	
	住民等への森林整備の重要性に対する理解の醸成を図ると伴に、宇陀市産木材のPRを行い木材需要の増加を目指す。	目     2     林業振興費       事業     12     森林環境譲与税推進事業	
根拠条例等 総合計画	基本計画 3-3-4 山林を適切に管理します		
事業概要(理由含)	災害に強い森林整備や森林が持つ公益的機能等を広く 啓発するため、森林モデルとしてカエデの郷ひらら周辺 の里山を整備し森林整備の重要性についてPRを行う 【補正理由】 カエデの郷ひらら里山周辺工事について、一部の森林 土地所有者との調整が難航し、今年度中の工事着工が難 しいため工事費を減額する。	財源の内訳(単位:千円)  分担金・負担金  使用料・手数料  国費  県費  市債  その他  ▲ 40,226  一般財源	
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本	補正額 ▲ 40,226  R4補正前 予算額 R4現計 予算額  特定財源の状況(単位:千円) 森林環境整備促進基金繰入金 ▲ 40,226	
備考			

令和 4 年度 	) hCılı	一般会計	か昇 [弗 δ	亏」 事業別ン一ト	
事業 区分 継続	海				
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀	市一般会計予算	
	優先的に整備するエリ	アにおいて、数カ所の小面積皆	区分 No.	区分名	
		地域の特性に応じた広葉樹等の	款 5 /	農林水産業費	
事業の目的	植栽及び周辺の環境整備	を仃つ。	項 2 7	林業費	
			目 2 7	林業振興費	
			事業 13 3	混交林誘導整備事業	
根拠条例等	奈良県森林環境の維持	:向上により森林と人との恒久的:	な共生を図る	条例第10条第2項	
総合計画	基本計画 3-3-4 山	」林を適切に管理します			
		林のうち、施業放置状態のもの 広混交林の森林に誘導する。	財源の内	]訳(単位:千円)	
	がら優先的に登備し、軒	<b>瓜                                    </b>	分担金·負担金	<u> </u>	
		業箇所の所有者からの事業取り 積が減ったため減額を行う。	使用料・手数料	<u> </u>	
事業概要			国費		
(理由含)			県費	▲ 13,316	
			市債		
			その他		
			一般財源		
	科 目 内容 混交林誘導整備事	(単位:千円) 補正前 補正額 補正後	補正額	<b>▲</b> 13,316	
補正増減	委託料 <u>委託料</u> 混交林管理事業	1 570 0 1 570	R4補正前 予算額	38,397	
内容	委託料 (3.28ha 旅費 普通旅費 需用費 消耗品費、燃料費	100 0 100	R4現計	25,081	
(補正前、	である。	200 0 200 220 0 220	予算額		
補正後)	合計	38, 397 <b>A</b> 13, 316 25, 081		<mark>の状況(単位:千円)</mark> 整備委託金 ▲13,316	
/ <del>*</del> +/					
備  考					

事業 室生分収造林育成補助金 継続 事業名 区分 所管課 農林課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林整備セ 5 農林水産業費 ンター 奈良水源林整備事務所が実施する、分収造林事 款 業を行う団体(室生自治会)に対し、補助金を交付す 2 林業費 項 事業の目的 る。 分収割合:森林総合研究所40%、室生自治会60% 目 2 林業振興費 事業 84 分収造林育成事業費 根拠条例等 宇陀市分収造林事業費補助金交付要綱 総合計画 基本計画 3-3-4 山林を適切に管理します 【補正理由】 財源の内訳(単位:千円) 分収造林事業を行う団体(室生自治会)が地縁団体許 分担金·負担金 可を受け法人格を取得し、市を通さず奈良県水源林整備 センターに直接手続きが行えることになったため、事業 使用料・手数料 費を減額する。 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 **▲** 38,650 その他 一般財源 **▲** 38,650 (単位:千円) 補正額 補正後 補正前 補正額 分収造林育成補助金 R4補正前 補正増減 40.000 予算額 内容 R4現計 1.350 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 雑入(分収造林育成事業補助金) **▲**38,650 備 考

事業経続区分	事業名 県産材生産促進整備事業			
所管課	農林課 (農林商工部)	5	宇陀	7市一般会計予算
	森林の保全や水源のかん養など、森林の有する公益的	区分	No.	区分名
	機能の持続的な発揮を目的とした、間伐等の適正な森林	款	5	農林水産業費
事業の目的	整備を推進するとともに、未利用となっている県産材 (間伐材)の搬出及び利用促進を図るため、県が定める	項	2	林業費
	宇陀市内の森林組合を含む認定事業体に対し、県産材生 産促進事業の経費について補助金を交付する。	目	2	林業振興費
		事業	86	県産材生産促進事業
根拠条例等	宇陀市県産材促進事業補助金交付要綱	-		
総合計画	基本計画 3-3-4 山林を適切に管理します			
	【予算概要】	財源の内訳(単位:千円)		
	搬出コストの不採算により、未利用となっている県産 材の搬出事業を行う認定事業体に対し、その搬出及び利	分担金・対	負担:	<del></del> <del></del> <del>2</del>
	用促進に係る経費を予算の範囲内で補助金を交付する。 【補正理由】	使用料・	手数	<mark>村</mark>
事業概要	県産材生産促進事業の補助額が確定したため事業費を	国	費	
(理由含)	減額する。	県	<u></u>	▲ 2,220
		市任	漬	
		その	他	
		一般則	財源	<b>▲</b> 1,665
	(単位:千円) 科 目 補正前 補正額 補正後	補正	額	▲ 3,885
補正増減	県産材生産促進事業 10,500 ▲ 3,885 6,615	R4補		10,500
内容		予算 R4現		
(補正前、		予算	額	6,615
補正後)				原の状況(単位:千円) 促進事業補助金
		宗	土性	▲2,220
備考				

事業 新型コロナウイルス感染症緊急対策支援事業 継続 事業名 区分 所管課 商工産業課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 新型コロナウイルス感染症対策や売上減少の回復に向 6 商工費 けた取組を推進し、幅広い業種の事業者等を迅速かつ包 款 括的に支援するため事業費の2分の1を補助する。 1 商工費 項 事業の目的 目 1 商工振興費 新型コロナウイルス感 事業 3 染症対策事業費 根拠条例等 宇陀市事業者緊急対策支援補助金交付要綱 総合計画 基本計画 3-4-2 地元で活動する事業者を支援します 事業費の実績見込みに伴う減額を行う。 財源の内訳(単位:千円) 負担金、補助及び交付金 分担金·負担金 決算見込額 6,000千円 (27件) 予算額 10,500千円 使用料・手数料 差引補正額 ▲4,500千円 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 **4**,500 その他 一般財源 **4,500** 補正額 (単位:千円) 科目 負担金、補助 補正額 補正後 補正前 R4補正前 10. 500 **4**, 500 6,000 補正増減 10.500 及び交付金 予算額 内容 R4現計 6,000 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) ふるさと応援基金繰入金▲4,500 備 考

令和 4 年度 宇陀市

事業 事業所向け補助金等申請支援事業補助金 継続 事業名 区分 所管課 商工産業課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 新型コロナウイルス感染症の対策に伴う、国、県等の 6 商工費 補助金等により、その支給に必要な申請書類の作成等を 款 中小企業診断士や行政書士等へ委託した費用の一部を補 項 1 商工費 事業の目的 助する。 目 1 商工振興費 新型コロナウイルス感 事業 染症対策事業費 根拠条例等 宇陀市事業所向け補助金等申請支援事業補助金交付要綱 総合計画 基本計画 3-4-2 地元で活動する事業者を支援します 事業費の実績見込みに伴う減額を行う。 財源の内訳(単位:千円) 負担金、補助及び交付金 分担金·負担金 決算見込額 2,100千円 (着手金分 50千円×2件=100千円) 使用料・手数料 (成功報酬分 1,000千円×2件=2,000千円) 予算額 12,000千円 国費 **▲** 9.900 事業概要 差引補正額▲9,900千円 (理由含) 県費 市债 その他 一般財源 **4** 9,900 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R4補正前 補正増減 12.000 負担金、補助 12,000 **4** 9, 900 2, 100 予算額 及び交付金 内容 R4現計 2,100 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 ▲9,900 備 考

事業 販路拡大等支援事業補助金 継続 事業名 区分 所管課 商工産業課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 事業者が、受注の拡大・売上の向上・販路の拡大等を 6 商工費 目的にした新たな事業を行う場合に、予算の範囲におい 款 て必要な経費の一部を補助する。 項 1 商工費 事業の目的 目 1 商工振興費 新型コロナウイルス感 事業 3 染症対策事業費 根拠条例等 宇陀市中小企業販路拡大等支援事業補助金 総合計画 基本計画 3-4-2 地元で活動する事業者を支援します 事業費の実績見込みに伴う減額を行う。 財源の内訳(単位:千円) 負担金、補助及び交付金 分担金·負担金 決算見込額 4,800千円 (30件) 予算額 10,000千円 使用料:手数料 差引補正額 ▲5,200千円 国費 **▲** 5,200 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 **▲** 5.200 補正額 R4補正前 補正増減 10.000 予算額 内容 (単位:千円) R4現計 補正後 科目 補正前 補正額 4,800 負担金、補助 予算額 10,000 **▲** 5, 200 4.800 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 ▲5,200 備 考

中和 4 牛皮	一	ア昇 [先 0 方] 争未別ノート			
事業 継続 区分					
所管課	商工産業課 (農林商工部)	宇陀市一般会計予算			
	原油価格高騰により影響を受けている市内事業者を支	区分 No. 区分名			
	援するため、多量に燃料・電力を使用する事業者に対し	款 6 商工費			
事業の目的	経費の一部を助成する。	項 1 商工費			
		目 1 商工振興費			
		事業 3 新型コロナウイルス感染症対策事業費			
根拠条例等	宇陀市原油価格高騰緊急経済対策補助金交付要綱	-100mm/ 3710 JT/107%			
総合計画	基本計画 3-4-2 地元で活動する事業者を支援し	ます			
	事業費の実績見込みに伴う減額を行う。	財源の内訳(単位:千円)			
	負担金、補助金及び補助金 不用見込額 ▲3,000千円(▲200千円×15件)	分担金·負担金			
		使用料・手数料			
事業概要		国費 ▲ 3,000			
(理由含)		県費			
		市債			
		その他			
		一般財源			
	(単位∶千円) 科 目 補正前 補正額 補正後	補正額 ▲ 3,000			
補正増減	無用費     50     0     50       委託料     1,620     0     1,620	R4補正前 16,670			
内容	負担金、補助 及び交付金 15,000 ▲ 3,000 12,000	予算額 R4現計			
(補正前、	合計 16,670 ▲ 3,000 13,670	予算額 13,670			
補正後)		特定財源の状況(単位:千円) 新型コロナウイルス感染症対応			
1.13—127		地方創生臨時交付金 ▲3,000			
備考					

事業 キャッシュレス決済地域活性化事業 継続 事業名 区分 所管課 宇陀市一般会計予算 商工産業課 (農林商工部) 区分名 区分 No. 新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んでいる地 6 商工費 域経済への対策として、非接触型決済事業者(キャッ 款 シュレス業者)と連携し市内で買い物した方にポイント 1 商工費 項 事業の目的 付与することで、市内事業者の活性化を図る。 1 商工振興費 目 新型コロナウイルス感 事業 3 染症対策事業費 根拠条例等 総合計画 基本計画 3-4-2 地元で活動する事業者を支援します 事業費の実績見込みに伴う減額を行う。 財源の内訳(単位:千円) 地域活性化キャンペーン委託料 分担金·負担金 決算見込額 56,615千円 予算額 62,615千円 使用料・手数料 差引補正額 ▲6,000千円 国費 **▲** 6.000 事業概要 (理由含) 県費 市债 その他 一般財源 **▲** 6.000 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R4補正前 補正増減 62,681 需用費 66 66 予算額 62, 615 **▲** 6,000 委託料 56,615 内容 合 計 62, 681 **▲** 6,000 56, 681 R4現計 56,681 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 ▲6,000 備 考

事業 大和信用金庫旧榛原支店サテライトオフィス設立事業 継続 事業名 区分 所管課 (農林商工部) 商工産業課 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 地域経済の活性化及び高度な情報通信技術の活用によ 6 商工費 る新たな起業・就労機会の拡大を図り、市内への移住促 款 進に資することを目的とする。 1 商工費 項 事業の目的 目 1 商工振興費 事業 4 企業誘致推進費 根拠条例等 宇陀市サテライトオフィス条例 総合計画 基本計画 3-4-3 企業誘致を進めるとともに新たな産業の展開を支援します 事業費の実績見込みによる減額を行う。 財源の内訳(単位:千円) 工事費 ▲7,400千円 分担金·負担金 使用料・手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 **▲** 7.000 その他 一般財源 **4**00 (単位:千円) **▲** 7,400 補正額 科目 補正前 補正額 補正後 需用費 385 R4補正前 補正増減 146 146 役務費 183,865 23, 514 23, 514 予算額 委託料 内容 148,820 **▲** 7,400 141, 420 工事請負費 R4現計 備品購入費 11,000 11,000 176,465 183, 865 **1** 7, 400 176, 465 予算額 合 計 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 合併特例債 **▲**7,000 備 考

補正予算 [第 8 号] 事業別シート

事業 観光関連指定管理施設支援金 新規 事業名 区分 所管課 観光課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 原油価格高騰により影響を受けている指定管理者制度 6 商工費 により運営を行っている公的観光施設の経営維持に必要 款 となる支援を行う。 項 1 商工費 事業の目的 目 2 観光費 新型コロナウイルス感 事業 染症対策事業費 根拠条例等 総合計画 基本計画 3-5-2 満足度を高める取り組みを推進し、観光客や関係人口を増やします 原油価格高騰により影響を受けた指定管施設の光熱費 財源の内訳(単位:千円) に対して支援するための増額補正及び基金から国費への 分担金·負担金 財源更正を行う。 [光熱費の高騰影響見込額] 使用料・手数料 保養センター美榛苑 8,100千円 道の駅宇陀路大宇陀 800千円 国費 11,000 事業概要 道の駅宇陀路室生 2,100千円 (理由含) 숨 計 11,000千円 県費 市債 その他 一般財源 11.000 補正額 (単位:千円) 科 目 負担金、補助 補正額 補正後 補正前 R4補正前 補正増減 11,000 11.000 及び交付金 予算額 内容 R4現計 11.000 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 11,000 備 考

事業経続	事業名 榛原駅前交流施設整備事業				
所管課	まちづくり推進課 (建設部) 宇陀市一般会計予算				
	近鉄榛原駅前の賑わい創出という課題について、市内	区分 No. 区分名			
	外の方が気軽に利用できる交流施設を設置する。	款 7 土木費			
事業の目的	施設には「飲食コーナー」、「特産品コーナー又はマル シェコーナー」、「観光案内コーナー」等を設け、宇陀	項 4 都市計画費			
	市の魅力に触れることができる来訪者や市民の憩いの場	目 1 都市計画総務費			
	を提供する。また、「移住・定住」の情報提供も行う。	事業 3 本庁都市計画総務費(まちづくり推進事業)			
根拠条例等					
総合計画	基本計画 3-4-1 駅前の活性化を推進します				
	実績見込みによる工事請負費の減額を行う。	財源の内訳(単位:千円)			
		分担金・負担金			
		使用料・手数料			
事業概要		国費 ▲ 2,500			
(理由含)		県費			
		市債 ▲ 3,300			
		その他			
		一般財源 ▲ 200			
	(単位:千円) 科 目 補正前 補正額 補正後	補正額 ▲ 6,000			
補正増減	科目     補止削     補止額     補止後       手数料     21     0     21       監理業務委託料     4,000     0     4,000	R4補正前 52,321			
内容	工事請負費       48,300       ▲ 6,000       42,300         合計       52,321       ▲ 6,000       46,321	R4現計 46,321			
(補正前、		予算額			
補正後)		特定財源の状況(単位:千円) 地方創生拠点整備交付金▲2,500			
		合併特例債 ▲3,300			
備考					

補正予算 [第 8 号] 事業別シート

事業 長寿命化計画に基づく公園施設整備事業 継続 事業名 区分 所管課 公園課 (建設部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 公園施設の計画的な維持管理を行うことにより、施設 7 土木費 の健全度を高め、公園利用者の安全性の確保を図るとと 款 もに、長期的な仕様に努めることで、施設の修繕・更新 項 4 都市計画費 事業の目的 費用の縮減や財政負担の平準化を図る。 目 2 公園費 事業 1 公園費 根拠条例等 都市公園法に基づく宇陀市公園条例 総合計画 基本計画 5-3-1 快適に利用できる公園・緑地空間を提供します 決算見込みによる減額及び起債の財源更正を行う。 財源の内訳(単位:千円) 公園施設長寿命化計画(平成榛原子供のもり公園) 分担金·負担金 工事監理業務委託料 ▲ 2,851千円 使用料・手数料 長寿命化計画公園施設整備工事 ▲18,100千円 国費 **▲** 15.192 事業概要 (理由含) 県費 **▲** 3,500 市债 その他 一般財源 **▲** 2.259 **▲** 20.951 補正額 (単位:千円) 補正後 補正前 科 目 R4補正前 委託料 6, 171 **A** 2, 851 3, 320 補正増減 84.656 78, 485 **🔺** 18, 100 60.385 工事請負費 予算額 内容 84, 656 **A** 20, 951 合 計 R4現計 63,705 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 社会資本整備総合交付金▲15,192 **▲**43,900 合併特例債 過疎対策事業債 40,400 備 考

一般会計

74 4 4 4 5	一次云司 相北	「丁昇 「另 0 方」 事未別クート
事業 継続 区分	<sup>事業名</sup> スクールバス運行事業	
所管課	教育総務課 (教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算
		区分 No. 区分名
	支援する。	款 9 教育費
事業の目的		項 1 教育総務費
		目 2 事務局費
		事業 1 本庁事務局費
根拠条例等		
総合計画	基本計画 4-2-2 児童生徒の教育環境を整えます	-
	新型コロナウイルス感染症拡大防止措置のため、プー	財源の内訳(単位:千円)
	ル授業をはじめ、各校外活動園外保育の臨時便が大幅に 減少したことによる減額。	分担金·負担金
		使用料・手数料
事業概要		国費
(理由含)		県費
		市債
		その他 ▲ 740
		一般財源 ▲ 2,660
	(単位:千円)	補正額 ▲ 3,400
補正増減	科目     補正前     補正額     補正後       委託料     92,565     ▲ 3,400     89,165	R4補正前 92,565
内容		予算額 R4現計
(法工 <del>兴</del>		予算額 89,165
(補正前、補正後)		特定財源の状況(単位:千円) 地域づくり推進基金繰入金 ▲740
		○
備考		

7 4 4 4 <del>4 4 5</del>	יויטא נ		一灰云市	<u> </u>	III) 445	J # [2	י כו	0 万」 事未別ソート
事業 継続	事業名	教育委員	員会事務	务局費				
所管課	教育総務課 (教育委員会事務局)			宇陀市一般会計予算				
	教育委員会の一般行政経費。			区分	No.	区分名		
				款	9	教育費		
事業の目的						項	1	教育総務費
					目	2	事務局費	
					事業	1	本庁事務局費	
根拠条例等								
総合計画	基本計画	4 - 2 - 2	児童生徒の	の教育環境	を整えます			
		ルルーター通行			舌契約によ	財源	一見の「	内訳(単位:千円)
	るコピー	使用料等の額	確定による:	减観。		分担金・	負担	<del>金</del>
						使用料・	手数	料
				国 :	<u> </u>			
事業概要(理由含)								
( + H I )				県				
						市1	賃	
						₹0.	他	<b>▲</b> 1,626
						一般	財源	▲ 2,808
					単位:千円)	補正	額	<b>▲</b> 4,434
補正増減	通信道	科 目 軍搬費	補正前6,561	補正額 ▲ 924	補正後 5,637	R4補	正前	15,493
内容	電算委託料 3,111 ▲ 1,626 1,485				1, 485 3, 385	予算 R4現		13,433
	負担金	金、補助及び	937	▲ 1, 499 ▲ 385	552	予算		11,059
(補正前、補正後)	交付金     937     ■ 383     332       合計     15,493     ▲ 4,434     11,059						京の状況(単位:千円)	
無止後/						ふるさ	と心	5援基金繰入金 ▲1,626
備考								

74 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	יויטיז נ	一放云前 棚上	プ昇 [先 0 ち] 事未別ノート		
事業 区分 継続	事業名 大宇陀中学校バリアフリー化改修事業 <b>フロー</b>				
所管課	教育総務課	(教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算		
	大宇陀中学校校舎の		区分 No. 区分名		
	環境の改善を図る。		款 9 教育費		
事業の目的			項 3 中学校費		
于未 <b>少</b> 口口			1 学校管理費		
			事業 1 本庁中学校管理費		
根拠条例等					
総合計画	基本計画 4-2-2	2 児童生徒の教育環境を整えます			
	事業費確定による源	或額及び起債の財源更正。 で記憶の財源	財源の内訳(単位:千円)		
			分担金·負担金		
			使用料・手数料		
			国費 ▲ 1,938		
事業概要			国費 ▲ 1,938		
(理由含)			<b>具</b> 費		
			市債 ▲ 1,800		
			その他		
			一般財源 ▲ 537		
		(単位∶千円)	補正額 ▲ 4,275		
補正増減	科目	補正前 補正額 補正後	19,622 7年度		
内容	工事監理委託料 工事請負費	1, 122     ▲ 178     944       14, 500     ▲ 2, 070     12, 430	<b>→ 予算額</b> R4現計		
	工事明貝質 備品購入費	4, 000 <b>A</b> 2, 027 1, 973	15,34 <sup>7</sup>		
(補正前、	合 計	19, 622	特定財源の状況(単位:千円)		
補正後)			学校施設環境改善交付金 ▲1,938		
			過疎対策事業債 9,400		
			合併特例債 ▲11,200		
			1		
備考					
			JL		

事業 指定文化財保存修理等助成事業 継続 事業名 区分 所管課 (教育委員会事務局) 文化財課 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 市内の国・県・市指定文化財の保護事業として行う。 9 教育費 保存修理、設備点検、環境整備等の実施した団体に補 款 助金を交付し指定文化財の保護を図る。 項 5 社会教育費 事業の目的 目 4 文化財保護費 事業 1 本庁文化財保護費 根拠条例等 宇陀市文化財保護条例、宇陀市文化財保存事業費補助金交付要綱 総合計画 基本計画 3-1-1 歴史・文化資源の整備や保護・活用を推進します 室生寺に対する文化財防災施設整備事業費補助金の国 財源の内訳(単位:千円) 県補助金が令和4年度採択となったため、増額補正を行 分担金·負担金 う。 (市予算については市負担分のみ。国県費は市を通さず 使用料・手数料 直接交付対象者へ交付。) 室生寺防災施設整備補助金 416千円 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 416 416 補正額 (単位:千円) 補正額 補正後 科目 補正前 R4補正前 負担金、補助及 補正増減 3.616 3,616 416 4,032 び交付金 予算額 内容 R4現計 4,032 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

事業 継続	事業名 新学校給食	センター3	建設事業		
所管課	学校給食センター (4	宇陀	2市一般会計予算		
	本市の将来を担っていく重	要な存在である	子どもたち	区分 No.	区分名
	が、健やかに成長できるため	:学校給食を	款 9	教育費	
事業の目的	提供するため、老朽化している学校給食センターの建替 えを行う。			項 7	学校給食費
				目 1	学校給食費
				事業 1	学校給食費
根拠条例等	宇陀市立学校給食センタ	一条例、学校	 給食法		
総合計画	基本計画 4-2-2 児童会	生徒の教育環境	竟を整えます		
	新学校給食センター建設工			財源の	内訳(単位:千円)
	より、委託料の不用額につい 起債の財源更正を行う。	分担金·負担金			
		使用料・手数料			
事業概要		国費	44,779		
(理由含)		県費			
				市債	▲ 31,400
				その他	
				一般財源	▲ 16,929
			(単位∶千円)	補正額	▲ 3,550
	科目 内容	補正前 補正	額 補正後		
補正増減	需用費 消耗品 建設に係る申請	100 472	0 100 0 472	R4補正前 予算額	335,833
内容	役務費 手数料 旧野依小学校廃棄物	3, 696	0 3, 696	R4現計	332,283
(補正前、	型理手数料 工事監理業務	6, 618 <b>▲</b> 3,		予算額	
補正後)	委託料 旧野依小学校廃棄物 処理業務	462	0 462	特定財源の状況(単位:千円)	
	工事 建設工事一式	324, 485	0 324, 485	字校施設場 合併特例債	環境改善交付金 44,779
	合計	335, 833 ▲ 3,	550 332, 283	過疎対策事	
備考					

事業 継続	事業名 公共土木施	設災害復旧事業		
所管課	建設課(後	建設部)	宇陀市	5一般会計予算
	公共土木施設の災害からの	)復旧を図り、もって公共の	区分 No.	区分名
	福祉を確保する。		款 10 🛭	(害復旧費
事業の目的			項 2 型	公共土木施設災害復旧
テルジロロ				共土木施設災害復旧
			事業 1	章 本庁公共土木施設災害
+日地夕/回答	八井上土妆气《中佐口古		*	10世
根拠条例等 総合計画	公共土木施設災害復旧事 基本計画 2-3-1 安全	·業貝担法 で快適な道路環境を整備・約	 #持します	
TOPHIP		ついて、災害により被災し		訳(単位:千円)
	た箇所を速やかに復旧し、安			W( (+12 · 1   1)/
	る。		分担金·負担金	
	補正理由:事業費の確定によ	る減額を行う。	使用料・手数料	
事業概要			国費	<b>▲</b> 93,380
(理由含)			県費	
			市債	<b>▲</b> 54,300
			その他	<b>▲</b> 913
			一般財源	2,589
		(単位∶千円)	補正額	▲ 146,004
補正増減	科目     補正前     補正額     補正後       工事費     180,500     ▲ 140,000     40,500       委託料     9,217     ▲ 5,004     4,213		R4補正前	200,017
内容	公有財産購入費 3,4	0 3, 400	予算額 R4現計	F4.012
(補正前、	開頂、補填及び   2,700   0 2,700     1,000   3,200     4,200   ▲ 1,000   3,200   ■ 1,000   ■ 1,000   3,200   ■ 1,000   3,200   ■ 1,000   3,200   ■ 1,000   3,200   ■ 1,000   3,200   ■ 1,000   3,200   ■ 1,000   3,200   ■ 1,000   3,200   ■ 1,000   3,200   ■ 1,000   3,200   ■ 1,000   3,200   ■ 1,000   3,200   ■ 1,000   3,200   ■ 1,000   3,200   ■ 1,000   3,200   ■ 1,000   3,200   ■ 1,000   3,200   ■ 1,000   3,20		予算額	54,013
補正後)	合計 200,0	特定財源の状況(単位:千円) 公共土木施設災害復旧費負担金		
				<b>▲</b> 93,380
			ふるさと応援 災害復旧事業	爰基金繰入金 ▲913 套債 ▲54,300
				<b>■</b> 01,500
備考				

事業継続区分	事業名 公債費償	是		
所管課	財政課	(総務部)	宇陀	市一般会計予算
	過去に発行した地方債に	二対する償還額の適正な管理を	区分 No.	区分名
	行う。	款 11	公債費	
事業の目的		項 1	公債費	
			且 2	利子
			事業 1	利子
根拠条例等				
総合計画	基本計画 6-2-3 持	続可能な財政運営を確立しまっ	す	
	借入利率が見込みを下回	回ったことによる利子の減額。	財源の	为訳(単位:千円)
			分担金·負担	<del>金</del>
			使用料・手数	<mark>料</mark>
事業概要			国費	
(理由含)			県費	
			市債	
			その他	
				▲ 17,200
		(単位:千円)	<del></del> 補正額	<b>▲</b> 17,200
***	償還金、利子及び	輔正前 補正額 補正後 98,761 ▲ 17,200 81,561	R4補正前	Ī
補正増減 内容	刮り杯	98, 761 🔺 17, 200 81, 561	予算額	98,761
			R4現計 予算額	81,561
(補正前、 補正後)			特定財源	原の状況(単位:千円)
佣业权)				
<b>/</b>				
備  考				

令和 4 年度 宇陀市

国民健康保険事業特別会計 補正予算 [第 3 号] 事業別シート

事業 国民健康保険事業費納付金(一般被保険者医療分) 継続 事業名 区分 所管課 保険年金課 (市民環境部) 宇陀市国民健康保険事業特別会計予算 区分 No. 区分名 「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保 国民健康保険事業費納 険法等の一部を改正する法律|が成立し、平成30年度から 款 都道府県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営 項 1 医療給付費分 や効率的な事業の確保等、国保運営の中心的な役割を担う 事業の目的 こととなった。このことにより、都道府県は市町村が支払 一般被保険者医療給付 目 1 う保険給付費の全額を保険給付費交付金として支払い、市 費分 -般被保険者医療給付 町村はその財源の一部として納付金を納付する。 1 事業 根拠条例等 国民健康保険法 総合計画 基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります 県単位化により、県全体の保険給付費の総額から公費 財源の内訳(単位:千円) 等を差し引いた額が各市町村に納付金として割り当てら 分担金·負担金 れる。その際、市町村ごとに標準保険料率を算定し提示 されるため、それを元に賦課徴収し、納付金として納付 使用料・手数料 する。 令和4年度申請分の基盤安定負担金の増額により、納付 国費 事業概要 金(医療分)に含まれる基盤安定負担金分が増額となる (理由含) ため補正を行う。 県費 また、令和4年度より未就学児にかかる均等割保険料を 5割に軽減することとなり、公費負担が増額となるため、 市债 納付金の増額を行う。 その他 1.837 607 一般財源 (単位:千円) 2,444 補正額 科目 補正前 補正額 補正後 補助及び交付金 R4補正前 補正増減 811.309 予算額 内容 R4現計 813,753 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) -般会計繰入金 1,837 備 考

令和 4 年度 宇陀市

国民健康保険事業特別会計 補正予算 [第 3 号] 事業別シート

事業 国民健康保険財政調整基金積立金 継続 事業名 区分 所管課 (市民環境部) 保険年金課 宇陀市国民健康保険事業特別会計予算 区分名 区分 No. 経済情勢の著しい変動等による財源不足や必要やむを 5 基金積立金 得ない理由による経費の財源を確保し、国民健康保険財 款 政基盤の安定・強化を図る。 1 基金積立金 項 事業の目的 国民健康保険財政調整 1 目 基金積立金 国民健康保険財政調整 事業 1 基金積立金 根拠条例等 地方財政法 総合計画 基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります 令和3年度からの繰越金のうち、保険給付費等交付金の 財源の内訳(単位:千円) 償還財源となった部分の残りを積み立てる。 分担金·負担金 繰越金 83,139千円 使用料・手数料 償還金等財源 838千円 差引積立額 82,301千円 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 82,301 82.301 補正額 (単位:千円) 補正前補正額補正後10082,30182,401 科 目 R4補正前 積立金 82. 401 補正増減 100 予算額 内容 R4現計 82,401 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

令和 4 年度 宇陀市 後期高齢者医療事業特別会計 補正予算 [第 1 号] 事業別シート

事業 後期高齢者医療健康診査受託事業 継続 事業名 区分 所管課 宇陀市後期高齢者医療事業特別会計予算 保険年金課 (市民環境部) 区分 区分名 No. 奈良県後期高齢者医療広域連合の受託を受け、宇陀市 に在住する後期高齢者の健康増進と生活習慣病の早期発 款 3 保健事業費 見のため、健康診査事業を実施。 項 1 健康保持増進事業費 事業の目的 目 1 健康診査費 事業 1 健康診査費 根拠条例等 高齢者の医療の確保に関する法律 総合計画 基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります ①受診案内…4月に受診券を同封した健診案内を個別通知によ 財源の内訳(単位:千円) り行う。 ②受診希望者は、県内医療機関に申し込み受診する(健診内容 分担金·負担金 …身体測定・血圧測定・血液検査・尿検査・心電図検査等)。 自己負担金については、疾病等の早期発見・予防の観点から国 使用料・手数料 民健康保険同様に受診率向上を目指し令和3年度から自己負担 国費 の無料化を実施。 事業概要 ③健診にかかる費用は、国保連合会を通じて市が医療機関に支 (理由含) 県費 払う。 ④事業終了後、市は奈良県後期高齢者医療広域連合に健診にか かった費用を請求する。 市債 受診者数が見込を上回ったため増額補正を行う。 2,134千円 (10,670円×200人) 健康診査負担金 その他 2,244 健康システム利用料 110千円(550円×200人) 一般財源 2,244 (単位:千円) 補正額 科目 補正前 補正額 補正後 内容 消耗品費、印刷製本費 通信運搬費 需用費 343 R4補正前 688 補正増減 688 10.095 予算額 委託料 特定健診委託料 88 88 内容 健康診査負担金 8, 536 **2**, **134** 10, 670 R4現計 負担金、補助 12.339 健康システム 及び交付金 440 110 550 予算額 利用負担金 (補正前、 10. 095 2, 244 12, 339 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) -般会計繰入金 100 雑入 (保健事業委託金) 2.144 備 考

令和 4 年度 宇陀市 後期高齢者医療事業特別会計 補正予算 [第 1 号] 事業別シート

事業 後期高齢者医療事業過年度保険料還付金 事業名 継続 区分 所管課 (市民環境部) 保険年金課 宇陀市後期高齢者医療事業特別会計予算 区分名 区分 No. 75歳以上(一定以上の障害のある場合は、65歳以上) 5 諸支出金 の後期高齢者の適切な医療の確保を図る。 款 項 1 償還金及び還付加算金 事業の目的 目 1 保険料還付金 事業 1 保険料還付金 根拠条例等 高齢者の医療の確保に関する法律 総合計画 基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります 過年度収納分に係る後期高齢者医療保険料過誤納金の 財源の内訳(単位:千円) 還付を行うため増額補正する。 分担金·負担金 保険料還付金 400千円 使用料・手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 400 一般財源 400 補正額 (単位:千円) 補正後 補正前 補正額 科 目 R4補正前 償還金、利子及び割引料 500 900 補正増減 500 予算額 内容 R4現計 900 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 雑入 (保険料還付金) 400 備 考